

## 記載例

# 誓約書

私は、市有財産の貸付一般競争入札の参加にあたり、次の1から4のいずれにも該当しないことを誓約します。

この誓約が偽りであり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てしません。

### 記

- 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当する者
- 会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき更生手続開始の申立てが成されている(更正手続開始の決定を受けている者を除く。)又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき再生手続開始の申立てが成されている者(再生手続開始の決定を受けている者を除く。)
- 沼津市暴力団排除条例(平成24年条例第22号。以下「条例」という。)に基づく次の者
  - 条例第2条第1号に規定する暴力団又は同条第2号に規定する暴力団員等(以下総称して「反社会的勢力」という。)
  - 法人の代表者が反社会的勢力である者
  - 法人の役員等(法人の役員又はその支店若しくは営業所を代表する者で役員以外の者をいう)が反社会的勢力である者
- 無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律(平成11年法律第147号)に基づく処分を受けている若しくは過去に受けたことがある団体及びその代表者、主催者又はその構成員

上記3及び4においては、貴職において必要と判断した場合には、当方の個人情報  
を警察に提供することについて同意します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

沼津市長 頼 重 秀 一 様

住 所 〇〇市△△町□丁目××番地

氏 名 東海 太郎  
(名称・代表者名)

